



玉東町

だ議 より 会 よ り

2017(平成29年)
7月31日発行

第41号



木葉小学校 田植え

山北小学校 田植え



主な内容

6月定例議会議案審議	2~3
6月定例議会 一般質問 (5名)	4~6
委員会報告	7
木葉駅前開発ワークショップ・議会の動き・編集後記	8

平成29年第2回 玉東町議会定例会

6月14日から16日の3日間活発なそして慎重な審議が行われた

平成二十九年度玉東町一般会計補正予算及び

特別会計補正予算を可決した。

一般質問に5人が登壇、熱のこもった議論が交わされた。

(主な質疑)

平成28年度玉東町一般会計補正予算(第7号)専決第5号

問 林議員

廃棄物処理約1億4千万円の事業は12月にとった予算だが、3月でまだ終わっていないということだが。

答 町民福祉課長

廃棄物処理手数料6638万円、仮置場の管理と廃棄物処理業者への搬入委託料1262万円、損壊家屋の解体撤去6030万円などが繰越額。28年度解体28棟で繰越が22棟で今年度には終わる。国の補助金も決定通知が来ている。

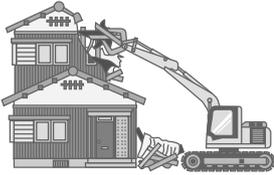
問 坂本議員

応急修理費、1件57万円と言われたが端数の何千円とあるが何件なのか。

答 町民福祉課長

正確には上限57万6000円です。28年度当初約100件分を見込み5760万円計上しておりましたが、上限まで達せず50万円で終わった所もあり、その差額です。28年度完了した所は84件4695万円、残り1064万9000円が繰越金額です。

承認



平成29年度玉東町一般会計補正予算(第1号)

問 林議員

各所にある給料の減額は人事異動とのことだが、約1000万円の減額に教育費の方は500万円ほど増額は。

立木補償290万円で休園で消毒も肥料もしない木でも補償はするののか。

答 総務課長

県の後期高齢者の方に出向していた職員は教育委員会配属の方。

答 建設課長

用地買収をする所は、前年度に現地確認し交渉する。事前交渉での補償であり、枯れても補償します。

問 狩野議員

被災宅地復旧支援事業補助金、4戸分で666万6000円の計上だが、今後、引き続きこの補助金は申請すれば出るのか。

答 建設課長

復興基金で事業費2/3が補助支払いが出る。個人負担が50万円以上に対し、2/3の補助になる。広報誌等、ホームページでも知らせてる。県も、まだ引き続き継続されるので状況見ながら県と併せていきたい。

原案可決



平成29年第2回議会定例会(議事日程)

月 日	区 分	日 程		備 考	
6月14日(水)	本会議	日程第1	会議録署名議員の指名について	7番 清田 高広、8番 吉住 貞夫	
		日程第2	会期の決定について		
		町長の提案理由の説明、議案上程			
		日程第3	一般質問 (5名)	2番 大城戸廣澄、4番 坂村 勇治、 3番 狩野 勝次、5番 坂本 和也、 7番 清田 高広	
		日程第4	議案第26号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	玉東町税条例等の一部を改正する条例の制定について (専決第3号)	
		日程第5	議案第27号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	玉東町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (専決第4号)	
		日程第6	議案第28号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	平成28年度玉東町一般会計補正予算(第7号) 専決第5号	
		日程第7	報告第2号 (報告)	和解及び損害賠償額の決定について (専決第2号)	
		日程第8	報告第3号 (報告)	和解及び損害賠償額の決定について (専決第6号)	
		日程第9	報告第4号 (報告)	平成28年度玉東町繰越明許費繰越計算書の報告について	
		日程第10	議案第29号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	和解及び損害賠償額の決定について	
		日程第11	議案第30号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	玉東町地域資源活用住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	
		日程第12	議案第31号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	玉東町定住促進住宅用地の分譲に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		日程第13	議案第32号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について	
日程第14	休会の件				
6月15日(木)	休会	議案調査、審議のため			
6月16日(金)	本会議	日程第1	議案第33号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	平成29年度玉東町一般会計補正予算(第1号)	
		日程第2	議案第34号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	平成29年度玉東町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
		日程第3	議案第35号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	平成29年度玉東町介護保険特別会計補正予算(第1号)	
		日程第4	議案第36号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	平成29年度玉東町宅地開発特別会計補正予算(第1号)	
		日程第5	議案第37号 (提案理由の説明、質疑、討論、採決)	人権擁護委員の選任同意について	
		日程第6	発議第2号 (趣旨説明、質疑、討論、採決)	平成29年度玉東町議会議員所管事務調査研修の実施について	
		日程第7	請願(陳情)の件	請願(町内1件)、陳情(0件)	
		日程第8	議会運営委員長提出	閉会中の継続調査申出書	
			総務・経済・建設常任委員長提出	〃	
			厚生・文教・税務常任委員長提出	〃	
追加日程第2号	議案第38号	公立玉名中央病院企業団の共同処理する事務の変更及び規約の全部変更について			

町政に緊張と議会の活性化を

議員5人が一般質問に登壇

質問者

大城戸 廣 澄

坂 村 勇 治

狩 野 勝 次

坂 本 和 也

清 田 高 広

質問事項

・減災と情報・坂門田踏切

・速度制限が必要では

・木葉駅前開発

・町づくり・用水路の安全対策

・認知症施策・通学路の整備（県道191号線の一部）

一般質問（本人の原稿を基本にしています。）

減災と情報



大城戸 廣澄議員

問 自然災害を完全に封ずることはできない。被災しても人命を守り、経済的に被害を極力少なくする減災の考え方が重要です。

答 ①土砂災害防止法に基づき熊本地震前に調査しているが、地震後の警戒区域の調査。②災害時及び前後の情報、自然災害には行政からの情報と住民からの情報が重要と思うが。

建設課長

町内の警戒区域は107ヶ所、特別警戒区域が98ヶ所、地震直後に熊本県のほうで現地調査が行われました。結果は5月末に報告がありまして緊急的な異常は見られなかったということでした。

災害時前後の情報として行政からの情報です。主に防災無線を使い変動する異常気象の情報や避難情報、災害後の対応など繰り返し周知しております。また、災害が多くなる時期については広報誌などで町民の皆様幅広く行っています。続きまして住民の方々から被害の恐れ、被災などの情報におきましては、直接役場に連絡していただくか、地区の囑託員さん、消防団に連絡していただくようになっております。

議員が申されたように日ごろから災害に遭わないよう常に新しい情報の入手と、地域にどのような災害が起こり得るかの知識、その備えと早めの避難が命を守り、減災につながるものと思っております。災害に備える意識を持つことは行政だけからの呼び掛けでは限界があります。各地区の自主防災組織、この育成と強化が大切な命を守り、減災となる

坂門田踏切



玉名市側からの坂門田踏切

問 踏切が狭く危険で拡幅が必要であり、JR西日本に玉名市と共同で拡幅を要望していただきたいと思うが。

答 建設課長 踏切は玉東町と玉名市の境に位置する町が管理する唯一未改良の踏切です。踏切は、幅員3メートルで前後の道路は幅員5.5メートルで踏切に取り付けてある状態です。事業の実現は、事業費も含めJRとの協議を進めることが前提で、着手までには長時間要するところがございます。

命を守り、減災となる

のではないかと考えております。



坂村 勇治 議員

速度制限が必要では

問 広域農道ではスピードの出過ぎで事故が相次いでいて危険な状況です。速度制限の対応はできないのか伺います。

答 建設課長

現在、通過量が増え、高速での走行が目立つ中、毎年事故が発生して、児童、生徒を持っておられる保護者の方々の、登下校時な



登りきったところが横断歩道

どでの人身事故発生が深刻な問題があります。先日、町内3校合同で、通学路安全推進会議が開催されました。実はこの会議の中で当路線での横断歩道設置箇所が危険ということ

問

で現地確認を行いました。担当の方の見解では、高速制限をかけることは可能と思います。ただ、全線規制は難しく区間設定の規制ならばとのことでした。今後、町と通学路安全推進会議と協議し、要望書の提出を視野に入れ、交通規制に向けた調査など、警察署と協議しながら地域の安全向上に取り組んでいきます。

答 町長



右折の時の危険箇所

左カーブ、カーブミラーも無く危ない箇所です、徐行をしながら右折しようとした時、ものすごいスピードで追い越しを受けました。常識では考えられないマナーにも無い運転行為です。この様な路線に横断歩道がある訳です。町長どう感じられますか。

一般質問

(本人の原稿を基本にしています。)

木葉駅前開発



狩野 勝次 議員

問 5月8日(月)に、総務・経済・建設常任委員会にて、駅前開発視察の折に総務課長より現状説明を受け平成29年度、最終的な今後の木葉駅前周辺開発計画を伺います。

答 総務課長

具体的内容は、町内、全世帯を対象とした町民アンケートや町民ワークショップの結果を反映させ策定をしたものであり、構想策定から4年が過ぎた現在、一部を見直す必要性が高まっており分析を進めた結果、物産施設の整備につきましては、町の人口、町民の町内での購買実績、近隣物産館との競合の兼ね合い、直販所に欠

かせない野菜の確保手段、国道沿いでない駅前前の立地条件などから大規模なものを建築しても黒字化は容易でないという事がはっきりとしたところです。また、駅前の広い土地に夜間人がいなくなる、公共施設の治安の確保方法も、配慮が必要と分かってきたところです。

答

これらを踏まえ、物産施設の規模見直し、町民が集える喫茶スペースの確保、大人のサークル活動に加え、子供達の学習の場とし活用できる交流施設の建築などの検討を進めております。検討段階で、住宅を併設できれば駅前立地からの需要が見込め、定住促進の町、広告等としての効果や夜間の治安確保にも効果を発揮するのではと考えているところです。

問

視察の折に、地権者から土地の寄附があったとの説明ですが寄附にあたって、どういった交渉が行われた訳ですか？

答 総務課長

随分、前の話で町長からお伺いした話の中で寄附をしてもいいというふうな話を伺っておりました。

問

駅前土地買取価格は、一律、同じ評価額の買取ですか？

答 総務課長

買取価格は、不動産鑑定士を入れて、一律ではございません。約25筆、約坪価格3万3千円〜5万7千円。

問

H29が最終的な駅前開発構想、開発工事はいつ頃から？

答 総務課長

土地が約2500平米、目標とし今年度中にと考えてるけども、伸びた場合は最悪、繰越事業ということになるかもしれません。

数力月前、私の耕作するみかん園にスピードの出過ぎでカーブでスピンをして後ろ向きで突っ込まれ被害を受けました。又、5月末には東山地区の農業用水汲み場から下りの右カーブで石垣に激突され救急搬送の事故、昨日は、原倉西区内で広域農道から山口に右折する際、下りで

答

今後、県と協議しながら、広域農道を町道に格上げして道路規制をやっていかねばならないと思っております。40km規制があったらスピード違反を取り締まる事ができ、通学にも住民の方にも安心安全な道路になります。今後しっかりと協議を進めていきます。



坂本 和也議員

町インバウンド

問 町民だれもが誇りに思える木葉駅前の具体的構想は。

答 総務課長 構想策定から4年

が経った現在、構想の一部見直しの必要性が高まった為、構想改定案の作成に着手しています。具体的には、物産施設や交流施設の規模の見直し、喫茶スペースや住宅の併設等の検討を進めています。イメージパースの案を6月20日開催の町民ワークショップで示し、皆様方の御意見を賜り具体像を決定していきたいと考えています。また地方創生拠点整備交付金を活用した二つの事業が有ります。一つは、木葉駅横にあ

る老朽化が著しいトイレの解体・新築と、町の情報発信を行う施設も併設して建設します。二つ目は、オレンジタウン西側のふれあい広場に大型遊具を整備します。子育てしやすい玉東町をPRするシンボルとして、今後の定住促進につなげていきたいと考えています。

問 今後の住宅地開発について。

答 町長 山北地区は、さく

らタウン横の分譲地整備を、木葉地区は、旧熊本繭織維の跡地約1ヘクタールのうち、共有地部分を先行取得し財政的にも無理をしないでやっていきたいと思っています。



旧熊本繭織維跡地

用水路の安全対策について

問 国道208号パチンコザウルス前を



用水路危険箇所

流れる安楽寺用水にフェンスやガードが有りませんが、近くの住宅地に小さな子供達もいます。安全対策をすべしと思うが。

答 建設課長 以前会社の社宅跡地に最近新築をされた方々を含め6世帯の方々が生活されており、小さな子供さんがおられた事を確認しました。用水路は深さ約2mで住宅地の上下100mほどです。すべて転落の危険性を感じる所です。尊い人命を守るうえで緊急性を持って取り組まなければと思うところですが、しかし実施に当たっては、用水組合で管理されておりますので、計画協議、また許可等も必要になってくるのではと思っております。

一般質問 (本人の原稿を基本にしています。)



清田 高広議員

是非、実施していただきたい模擬訓練

認知症・高齢者等の行方不明早期発見訓練は、日ごろからの訓練も必要では。

保健介護課長 関係団体との連携で、訓練等は早急に検討、実施したい。
町長 家族の理解が一番大事、いろんなことをかみ合わせ、認知症サポーター、「ともに歩む会」の活動と共有しあってゆくほかはない。

通学路の二俣橋からJA玉東支所の間の県道は、歩道設置はつぎはぎで計画性に疑問。子どもを守ることは、運転者町民を守ることもなる、県道だが早急な整備が必要では。

建設課長 以前平成30年度完成見込みと答弁したが、震災等もあり県も苦慮している。

問 町は、認知症高齢者等については、いろんな施策を実施されている。

ただ認知症高齢者等の行方不明者の早期発見保護への対策・対応が不安と、心配の声を聞くが、どのように考えているか伺う。

答 保健介護課長

玉名管内の玉名市や長洲町では、高齢者見守り事前登録制度を実施し、警察や町等が情報共有を図り行方不明発生時に迅速に捜索活動につなげておられます。

南関町でも同様の事前登録制度を進化させ捜索活動につなげておられる。

他の自治体や関係機関との取り組みを参考に町内関係各課や協力事業所との検討をはじめ、町においても行方不明時、さらに迅速な発見体制の構築を図っていききたい。

問 国や県では、自治体だけでなく広域化を進められていると聞くが、もう少し具体的な答弁を願う。

答 保健介護課長 ただ今実施している施策は、認知症サポーター養成を毎年実施している。町内小学校の6年生や関係団体、友愛クラブや介護予防の地区サロン、小学校地区サロン、地域づくり応援団、金融機関等や新聞配達事務所、ガス屋さん、セブンイレブン等の高齢者見守り支援団体で養成講座を実施している。

問 町内において早朝発見の模擬訓練等もされていない。形だけ、体制だけを作っても実際起こったときに対応出来ない。日ごろの訓練が必要、訓練と協力者の養成を同時進行でやっていただきたい。

答 保健介護課長

日常生活において突然起こってからは対応の仕方等に苦慮するので、声掛け訓練や情報伝達訓練等すぐ出来る訓練は、関係団体との連携で早急に検討、実施していききたい。

まとめ 協力者が多ければ発見保護につながる、協力者の養成も願う。

厚生・文教・税務常任委員会

委員長 清田 高広

総務・経済・建設常任委員会

委員長 坂本 和也

去る7月10日(月)厚生・文教・税務常任委員会を開催した。

町から、各関係主管課長及び担当者の出席を要請し、議会からは、委員全員(清田・田添・松尾・吉住・林)が出席し協議した。

応答を繰り返ししたりして、各常任委員と協議をし、意見交換等を行った。

ちに合った、確かな学力の向上、育成に向けた取り組みの説明を受けた。

また、子どもたちの通学、学習環境の充実のため委員会でも取り組んでいかなければと強く感じた学校訪問であった。

今日の常任委員会、町民の方々からの意見・要望も含め現状と課題等について協議し、今後の対応等要請した。

町民福祉課

- ① 子ども医療費助成について
- ② 国保運営の都道府県化(概要)について

保健介護課

- ① 「地区サロンを活かしたちよっとずっささえあう地域づくり」の推進体制について

税務課

- ① 徴収状況について

各課長より内容説明があり、その後、質疑



意見交換の様子

教育委員会

町内の各学校訪問を行い、それぞれの教育目標に向かって、児童生徒の主体性と豊かな心を育む人間性豊かな子どもたちの育成。それぞれの子どもた



授業参観の様子

熊本地震復旧状況被害状況

(平成29年3月31日現在)

全壊	14件
大規模半壊	27件
半壊	119件
一部損壊	236件
合計	396件

家屋解体進捗状況

(空き家を除く)

申し込み件数(見込み)	44件
解体済	22件
解体中	7件
解体待ち	15件
解体済割合	50%

応急修理進捗状況

申し込み件数(見込み)	104件
修理済件数	98件
割合	94.2%

玉東町経営体育成支援事業(農業用倉庫)

(平成29年7月19日現在)

	事業 件数	着工		竣工		
		件数	率	件数	率	
平成28年度	修繕	14	10	71.4	9	64.3
	再建	12	3	25.0	2	16.7
	撤去	13	10	76.9	10	76.9
計	39	23	59.0	21	53.8	
平成29年度	修繕	4	0	0.0	0	0.0
	再建	3	0	0.0	0	0.0
	撤去	4	0	0.0	0	0.0
計	11	0	0.0	0	0.0	
合計	50	23	46.0	21	42.0	

※ハウス、機械を除く建物のみ



全壊住宅を解体後、新築



玉東町グラウンド西側の解体ごみの仮置場



駅前開発箇所視察



町は木葉川の改修を要望しており、県が梅雨の前に浚渫を行ったところです。

去る5月8日委員会を開催し梅雨前の町内河川の状況や危険箇所等の説明・木葉駅前開発等の進捗状況報告を受け、その後現場視察を行った。

木葉駅前開発ワークショップ



完成予想図



6月20日に行われたワークショップの様子

次回の議会開催は9月中旬です。ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしております。

議会の動き

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 5月 8日 議会全員協議会 | 28日 山北・木葉小学校体育祭 |
| 19日 議会全員協議会 | 31日 とともに歩む会総会 |
| 21日 玉東中学校体育大会 | 31~6月1日 議長・副議長研修会 |
| 6月 6日 ふれあいの丘運営委員会 | 14~16日 6月議会定例会 |
| 7日 町防災会議 | 19日 夏まつり実行委員会 |
| 8日 玉東町社協理事会 | |
| 7月5~7日 職場対抗球技大会 | 21日 介護ホームはぶの夕涼み会 |
| 7日 広報委員会 | 22日 葉山苑夏祭り |
| 11日 広報委員会 | 31~8月2日 所管事務調査研修 |

編集後記

6月20日、駅前開発のワークショップに参加してみた。担当者から、これまでの進捗状況や構想を詳しく説明を受けた後、班ごとに意見を出し合った。残念なことに参加者は少なかつたけど、活発な意見となり構想に反映されることだろう。町民目線での貴重な意見が、魅力ある町づくりへの一歩になるのでは。

(坂村)



編集
議会広報特別委員会

- 委員長 狩野 勝次
- 副委員長 田添 善史
- 委員 清田 高広
- 委員 坂村 勇治
- 委員 大城戸 廣澄

玉東町議会事務局
TEL 85-31809